

『業種別支援の着眼点』

2023（令和5）年3月

コンセプト・ユースケース

金融庁の委託事業である『令和4年度「業種別の経営改善支援の効率化に向けた委託調査」』
において、公益財団法人 日本生産性本部が作成したものです。

『業種別支援の着眼点』 2023（令和5）年3月

1 コンセプト・ユースケース



コンセプト

- ① 若手職員や経験年数の浅い方々が、現場の実務や支援の初動で使いやすいレベル・分量としています。
— 中小規模の事業者の課題や特性を踏まえ、業種別に事業者支援の「入口」となりうるポイントにフォーカスしています。
- ② 一つの業種において、各項目の内容が一つのスライドで完結する構成としています。
— 事業者支援や融資・審査に関する長い経験を有しない、金融機関等の現場中堅・若手職員が、事業者や外部専門機関との対話を進める上で、平易に活用できることに主眼を置いています。
- ③ 業種全体の概観を俯瞰できることをめざしています。
— 業種別支援の“初動”や“基礎的な理解”に軸足を置き、現場での事業者との対話の深耕を促し、より深い業種別の専門的知見を身に付けるための契機となるように編集しています。
- ④ 本書を出発点として、用途に応じてそれぞれの組織・個人で、内容の追加等の工夫を加えながら活用いただくことを期待しています。
— 表層的な財務分析だけでは知りえない、中小規模の事業者の実情を踏まえた知見・ノウハウも取り入れています。

～事業者が抱える現実的な経営課題の段階～

『業種別支援の着眼点』の活用

対話のための初めの一步

事業性見極めの初動

中小規模の事業者に共通する課題・特性

各業種にわたる課題・特性

業種別の経営課題の共有・対話

個社が抱える経営課題の共有・対話

外部専門機関※との協業の領域

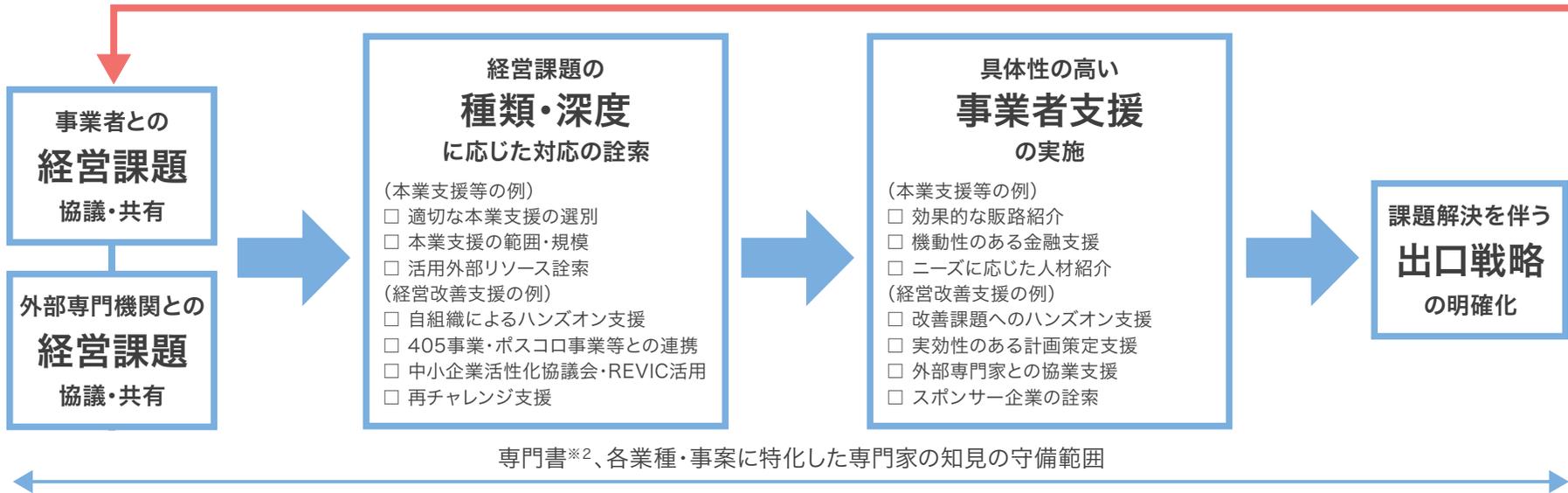
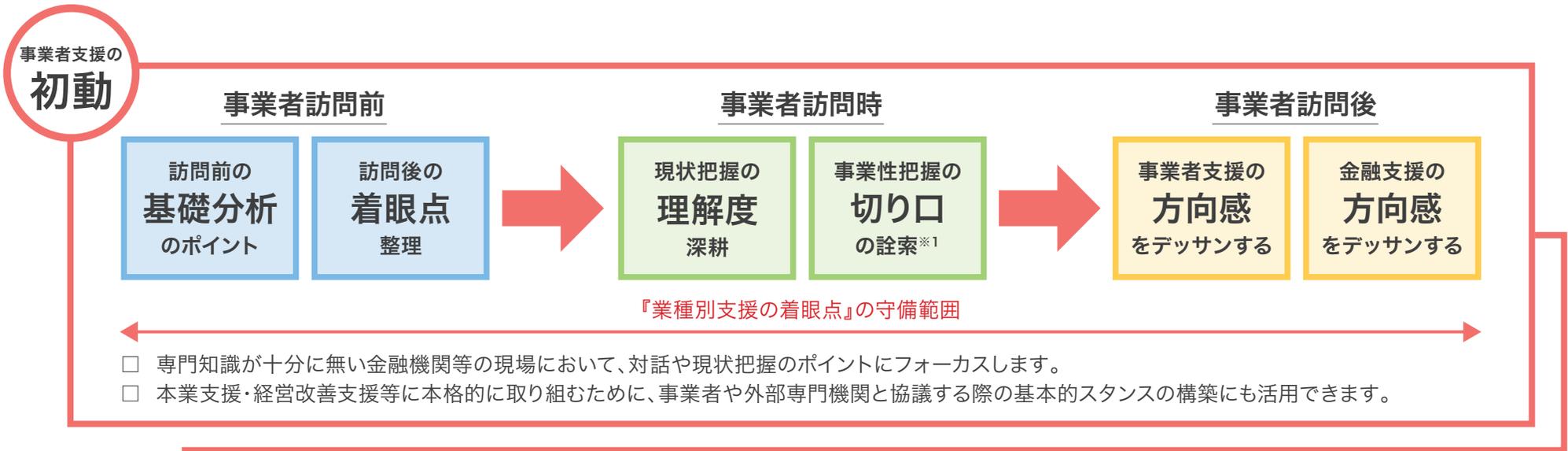
個社特有の課題に必要な専門的知見

抜本再生を必要とするような知見

※ 弁護士・公認会計士・税理士・中小企業診断士、再生の専門家等の外部専門機関

事業者支援における初動のイメージ

初動の範囲と活用フローは以下のとおりです。具体性の高い支援のための事業者との対話や現状把握、それを踏まえた経営課題への対応等に活用いただくことを想定しています。



※1 本書では、幅広く深く検討することを指し、例えば、状況に応じて支援策の組み合わせや支援企業の選定を柔軟に行うことをいう

※2 業界別の再生事典、業種別の審査事典等

ユースケース その1

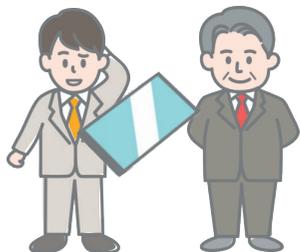
本書のユースケースの例を以下の通りお示しします。それぞれの組織・個人で創意工夫の上、様々なシーンで活用いただくことを期待しています。

ユースケース1 ～事業者訪問前～



多忙な業務の中で、取引先への訪問準備をする際に、本書を参考にすることで、効率的に事業性を把握します。財務分析等からの気づきがどのような背景によるものか仮説を立てるなど、事業者を訪問する際のヒアリング準備資料として活用できます。

ユースケース2 ～事業者訪問時～



訪問時のヒアリングや現場確認の際に本書を見せながら「このような点はどうでしょうか?」「この点を教えてくださいませんか?」など、事業者の方と同じ目線で理解を深めることに活用できます。また、端末等へのダウンロードもできるので、移動の合間や訪問時直前等に見直すこともできます。

ユースケース3 ～事業者訪問後～



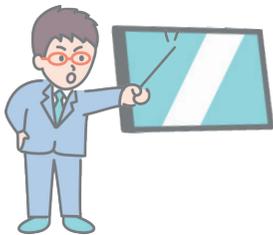
収集した情報の整理や、今後の支援の方向性についても検討することができます。同じ業種でも、様々な規模や業態があり、状況はそれぞれに違います。

知識の深掘りや具体的な事業者支援については、専門書を参考にすることを想定しています。

ユースケース その2

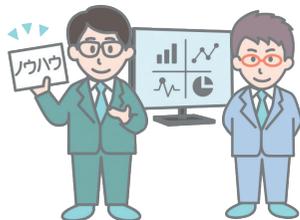
本書のユースケースの例を以下の通りお示しします。それぞれの組織・個人で創意工夫の上、様々なシーンで活用いただくことを期待しています。

ユースケース4 ～研修資料～



社内研修の資料として活用できます。若手職員や経験年数の浅い方々にも分かるように、一つのスライドごとに内容が完結する構成としており、短時間での利用も可能です。本書の内容ありきではなく、各組織の知見・ノウハウ等を加えながら、継続的に発展させることも期待されます。

ユースケース5 ～OJT資料～



事業者支援に関する業務において、OJTの資料として活用できます。若手職員においては、本書を参照しながら、実際の決算書をより深く分析したり、事業者との対話を実践したりするなど、先輩や上司のサポートを受けながら取り組むこともできます。

ユースケース6 ～勉強会資料～

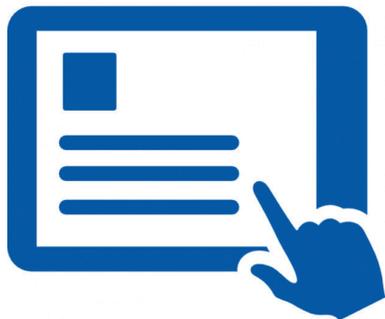


社内外での現場職員間等の自主的な勉強会の資料として活用できます。本書は考え方の一つであり、ご自身や同僚の具体的な経験、知見・ノウハウ等も共有しながら事業者支援に取り組むことも期待されます。

本書の提供方法

本書は、金融機関等の現場職員の皆様が様々な場面でご利用いただけるよう、PDF、PowerPoint、読み上げ動画の形で提供します。

【PDF】



PDFのデータをダウンロードできます。

データをタブレット端末等に保存・印刷できるため、

- ・ 訪問前の準備
- ・ 面談時の対話
- ・ 勉強会・研修の資料
- ・ 自宅での学習 等

に活用できます。

金融庁のHPから入手できます。

【PowerPoint®】



PowerPoint®のデータをダウンロードできます。

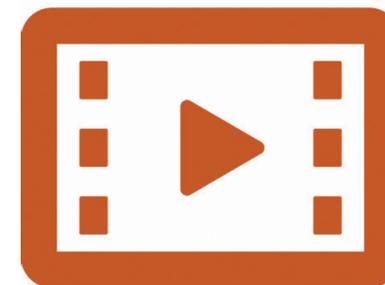
データを自由に加工できるため、

- ・ 組織・個人の着眼点の追加等のカスタマイズ
- ・ 用途に応じた内容の追加
- ・ 組織オリジナルの研修資料の作成 等

に活用できます。

金融庁のHPから入手できます。

【読み上げ動画】



お手持ちの端末で動画を視聴できます。

本書の読み上げ動画を視聴できるため、

- ・ 本書の理解度の補完
- ・ 営業店での勉強会・研修
- ・ 通勤中や自宅での学習 等に活用できます。

金融庁チャンネル・地方創生カレッジ等で配信します。



金融庁の委託事業である『令和4年度「業種別の経営改善支援の効率化に向けた委託調査」』
において、公益財団法人 日本生産性本部が作成したものです。